©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

No.　　年　月　日

近頃の数学、物理学の進歩は非常に急激であつて、その新しさ新奇さは物理学を基礎として、それを将来に展開し行く数学に当惑するために眩惑に陥るような感じを与えるに足る大学の進歩ぶりと言えられるであろう。すべて大学等の高等学校を出つて十年頃に入しき人々には現在の数学の現勢に追随して行くことは殆んど不可能である。従つて数学は専門家の仕事に帰するおそれがある。この弊害を除くためには大学、学校等に於ける教育の根本的改革が必要である。かゝる問題を解決せんとするのが本研究所の第二の現実である。